



5ディスク
DVDチェンジャー
DVD-C648J



ELECTRONICS



主な特徴

音声言語が選択できます。

DVDに収録された複数の音声言語からお好みの言語を選択することができます。(19ページ)

字幕言語が選択できます。

DVDに収録された複数の字幕言語から選択することができます。(20ページ)

アングルを選択することができます。

DVDに収録された複数のアングルからお好みのアングルを選択することができます。(20ページ)

ズーム機能搭載

お好みの場所をズームアップして見ることができます。(22ページ)

迫力あるサウンドが味わえるドルビーデジタル/DTS対応

5.1チャンネルで収録された映像/音楽ソフトを臨場感豊かに再現します。

EZ ビュー

EZ ビュー機能は、レターボックス画像を従来のTVのフルスクリーン表示に変えることができます。(18~19ページ)

注：ドルビーデジタル/DTSを楽しむためには別途対応アンプや光デジタルケーブル、スピーカー等が必要です。

注意

- マルチセッションのディスク上に欠陥（ブランクデータ）があると再生に問題が生じる場合があります。
- 可変転送レート方式で32kbps~320kbpsで記録されたディスクでは音が歪む場合もあります。
- ディスクの収録状態によっては上記の機能が実行できない場合もあります。

■ 再生中は本機を絶対に動かさない

再生中はディスクが高速回転しているので、本機を動かすと中のディスクを傷つけたり、内部部品を傷めたりする恐れがあります。

■ 移動する時

本機を移動する時は、中のディスクを必ず取り出し、ディスクトレイを閉じて下さい。

取扱いのご注意

■ 設置方法

- 安定した場所を選び水平に設置して下さい。縦置は出来ません。又、上に物を乗せないで下さい。
- 磁気の影響を受けやすいテレビやカセットデッキ等からはなるべく離して設置して下さい。
- 熱を発生するアンプ等の機器の上にはのせないで下さい。
- ガラスドア付ラックに入れた時は、ガラスドアを開けたままりモコンの開閉ボタンを押さないで下さい。

■ お手入れについて

柔らかい布で空拭きして下さい。汚れがひどい時は5~6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたして絞った後、汚れを拭きとって下さい。その他の化学薬品やアルコール等を使用すると、印刷や塗装がはげることがあります。

■ 著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、レンタル、公開演奏することは法律により禁じられています。
- 本製品には、Macrovision Corporationとその他が所有している知的財産権とアメリカの特許によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。著作権保護技術を使用するためには、Macrovision Corporationの許可が必要です。そして、Macrovision Corporationの許可がない限り、家庭と制限された視聴のみに限ります。変更や分解は禁止されています。

■ コピーガード

本機はコピーガードに対応しているため、本機をビデオデッキやビデオ一体型テレビに接続し、録画して再生すると正常な再生画面が映らない場合があります。

■ DVDチェンジャー

DVDチェンジャーには5枚のディスクを格納することができます。番号ボタンを押し続けると、ディスクがすばやく変更され、完全なランダム再生が行われます。

再生できるディスクの種類

- 本機は下表のディスクを再生することができます。
- 下表に表示されているマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用下さい。
- ヨーロッパなどのテレビ方式(PAL,SECAM)用のディスクは再生できません。

再生できるディスクの種類とマーク	大きさ/再生面	最大再生時間
DVDビデオ 	DVDビデオ 12cm/片面 1層	(MPEG 2方式) 133分
	12cm/両面 2層	242分
CD 	CD 12cm/片面 1層	(MPEG 2方式) 41分
	CDシングル 8cm/片面 2層	75分
		82分
		150分
		74分
		20分

本機では以下のディスクは再生できません。

- DVD-ROM ・DVD-RAM ・VCD ・DVD-AUDIO ・コピーコントロールCD
- CD-ROM ・CDV、 ・CDI ・WMA ・スーパーオーディオCD ・DVD-VR, +VR
- リージョンコードが本機と異なるDVDソフト(本機のリージョンコードは②です。)

以下のディスクは記録状態により再生できない場合があります。

- DVD-R,+R ・CD-RW
- DVD+RW,-RW

再生非対応のディスクを再生すると、ノイズが発生することがあります。

また、発生したノイズによってスピーカーを破損することがあります。

CD-G、CD-EXTRA、CD TEXTの場合、音声のみ再生できます。

<お知らせ>

- DVDビデオおよびビデオCDはソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機は、ソフト製作者が意図したディスク内容に従って再生をしますので、操作した通りに機能が働かないことがあります。

再生できるディスクの種類

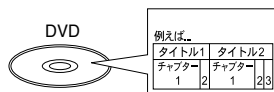
■ DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表わしています。

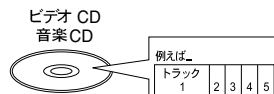
マーク	意味
	音声の数を表わします。
	字幕言語の数を表わします。
	アングル数を表わします。
	選択可能な画像アスペクト比を表わします。
	再生可能な地域番号を表わします。 本機は地域番号「2」が含まれているディスク、 または「ALL」と表記されたディスクの再生ができます。
	アメリカ、カナダ、韓国、日本などのNTSC放送システム
	ドルビー デジタルディスク
	ステレオ ディスク
	デジタル オーディオ ディスク
	DTS ディスク
	MP3 ファイルが含まれるディスクの再生もできます。

■ ディスクに関する用語の意味

- ・ タイトル (DVD)
例えば、2本の映画が収録されたディスクは、タイトル1、2と番号で分けられています。
- ・ チャプター (DVD)
タイトルをさらに区切ったものです。

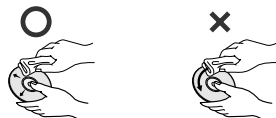


- ・ トラック (ビデオCD/音楽CD)
例えば、5曲の音楽が収録されたディスクは、トラック1、2、3、4、5と番号で分けられています。



■ ディスクの取扱い

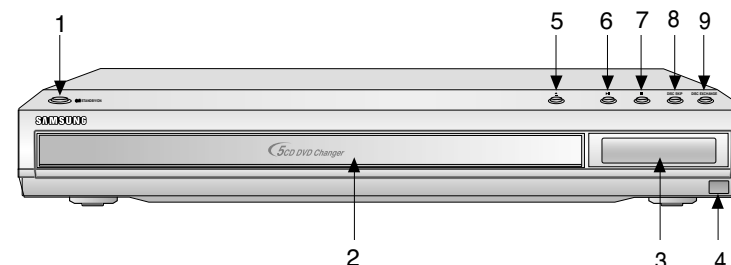
- ・ ディスクの表面にふれたり、文字を書いたりしないでください。ディスクに付いたほこりやごみ、指紋はやわらかい布で拭いてください。必ず内から外へ拭いてください。



- ・ よごしたり、傷つけたりしないでください。
 - ・ 直射日光の当たるところや、温度、湿度の高いところに置かないでください。
 - ・ 落としたり、曲げたりしないでください。
 - ・ CD用スタビライザーを使用しないでください。
 - ・ 保管するときは、専用のケースに入れてください。
- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

各部の名称とはたらき

本体正面



前面パネルでの操作

1. STANDBY/ON (⏻/⏻)

- ・ 電源をON/OFFします。
スタンバイ(待機)時に赤色ランプが点灯します。
電源ON時には赤色ランプが消灯します。

2. DVDチェンジャー (トレイ)

- ・ OPEN/CLOSEを押して、ディスクチェンジャーを開閉します。

3. 前面表示部 (下記の「本体表示窓」を参照)

- ・ 動作状態が表示されます。

4. リモコン受信部

5. OPEN/CLOSE (▲)

- ・ ディスクトレイを開/閉するときに押します。

6. PLAY/PAUSE (▶/⏸)

- ・ 再生を開始したり、一時停止するときに押します。
再生中にこのボタンを押すと静止画になります。
もう一度押すと再生を開始します。

7. STOP (■)

- ・ 再生中の映像や音声を止めます。

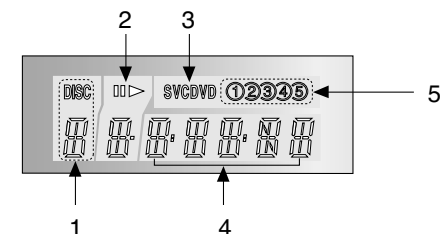
8. DISC SKIP

- ・ ディスクの順番を飛ばすのに使用します。

9. DISC EXCHANGE

- ・ 現在のディスク再生を停止することなくディスクを交換したい場合は、このボタンを押します。

本体表示窓



前面パネルの表示

1. トレイ番号/チャプター/トラックの表示

2. 再生/一時停止/順方向再生

3. ディスクタイプの表示

4. 経過時間や操作関連のメッセージ等を表示します。

- no DISC : ディスクが入っていません。
- OPEN/CLOSE : ディスクトレイを開きます/閉じます。
- LOAD : ディスクの情報を読み出しています。
- MENU : ディスクに収録されているメニュー画面を表示しています。

5. ディスクの表示

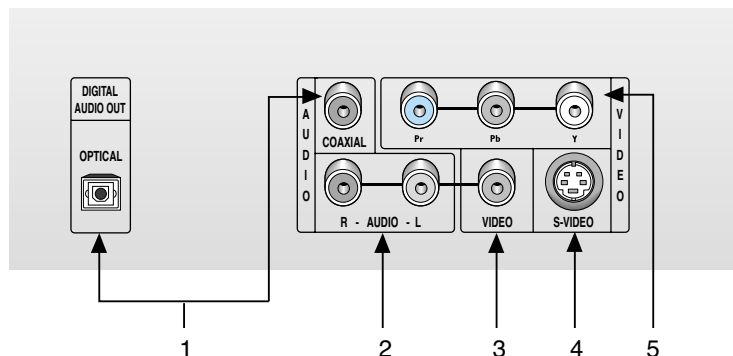
- ・ トレイに入っているディスクをすべて示します。

注意

- ・ ディスクを交換するためにトレイをオープン/クローズした際にディスクが載置されていないディスク番号もディスク表示が有になる場合がありますが、スキップボタンを押すことでディスクの有無が正しく表示されます。

本体背面

本体背面



背面パネル

1. DIGITAL AUDIO OUT

デジタル出力端子 (同軸/光)

- 光ケーブルや同軸ケーブルを使って、ドルビーデジタルやDTSデコーダーを内蔵したアンプに接続します。(10ページ)

2. ANALOG AUDIO OUT JACKS

アナログオーディオ出力ジャック

- お使いのテレビ、オーディオビデオ、受信機、またはVCRのオーディオ入力ジャックに接続します。

3. VIDEO OUT

映像出力端子

- 付属のビデオケーブルを使用してテレビのビデオ映像入力端子に接続します。
- 設定メニューのビデオ出力は、コンポーネント(I-SCAN)またはS-Videoに設定されていなければなりません。

4. S-VIDEO OUT

S映像出力端子

- S映像入力端子のあるテレビに接続するときに使用します。
- 設定メニューのビデオ出力は、S-Videoに設定されていなければなりません。(30ページ)

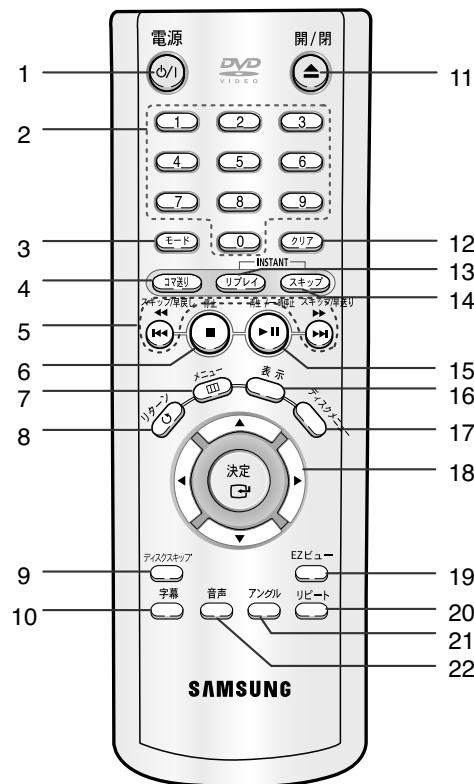
5. COMPONENT VIDEO OUT JACKS

- これらのジャックは、お持ちのテレビがコンポーネントビデオ (Component Video) ジャック付きテレビである場合に使用します。これらのジャックからPr信号、Pb信号、Y信号が出力されます。S映像信号ばかりでなく、コンポーネントビデオ信号によっても最高品質の画像を得ることができます。
- 設定メニューでコンポーネント(P-SCAN)ビデオ出力を選択した場合は、プログレッシブスキャンモードが動作します。
- 設定メニューでコンポーネント(I-SCAN)ビデオ出力を選択した場合は、インターレースキャンモードが動作します。

注意

- ご使用のテレビがプログレッシブスキャンに対応しているか、テレビに付属の取扱説明書で確認してください。プログレッシブスキャンに対応している場合は、取扱説明書に従ってプログレッシブスキャンの設定を行ってください。
- コンポーネント(P-SCAN)が選択された場合、VIDEOおよびS-Videoは使用できません。
- 設定メニューの使用方法の詳細については30ページを参照してください。

リモコン



DVD 機能ボタン

1. DVD電源ボタン

- 電源をON/OFFします。

2. 番号ボタン

- CDではトラックを順不同に再生します。

3. モードボタン (17ページ)

- CDではトラックを順不同に再生します。1度押すと一時停止します。繰り返し押すたびにコマ送り再生します。

4. コマ送りボタン

- 映像や音声をコマ送り/早戻しします。場面や曲の頭出しをします。

5. 早送りスキップ/早戻しスキップボタン (◀◀, ▶▶, ◀◀◀, ▶▶▶)

- 映像や音声を早送り/早戻しします。場面や曲の頭出しをします。

6. 停止ボタン (■)

- 映像や音声の再生を止めます。

7. メニューボタン

- 本機の設定画面を表示します。

8. リターンボタン

- メニュー画面で前の項目に戻ります。

9. ディスクスキップボタン (14ページ)

- ディスクの順番を飛ばすのに使用します

10. 字幕ボタン (20ページ)

11. 開/閉ボタン (▲)

- ディスクトレイを開閉するときに押します。

12. クリアボタン

- メニュー画面などの表示を消します。

13. INSTANTリプレイボタン (21ページ)

- 再生中にこのボタンを押すと、押した時点から10秒前に戻って再生します。

14. INSTANTスキップボタン (21ページ)

- この機能を使うと10秒間の再生をスキップして先に進むことができます。

15. 再生/一時停止ボタン (▶||) (13ページ)

- ディスクを再生したり、一時停止するときに押します。

16. 表示ボタン

- ディスクの情報を表示します。

17. ディスクメニューボタン

- DVDソフトのメニュー画面を呼び出します。

18. 決定ボタン (上/下または左/右ボタン)

- このボタンは選択/決定ボタンとして機能します。

19. EZビューボタン (18~19ページ)

- イージービュー機能は、レターボックス画像を従来のTVのフルスクリーン表示に変えることができます。

20. リpeatボタン (17ページ)

- DVDではタイトルやチャプターを繰り返し再生します。CDではトラックやディスク全体を繰り返し再生します。

21. アングルボタン (20ページ)

- DVDのアングルを切替えます。

22. 音声ボタン (19ページ)

- ディスクの様々なオーディオ機能にアクセスします。

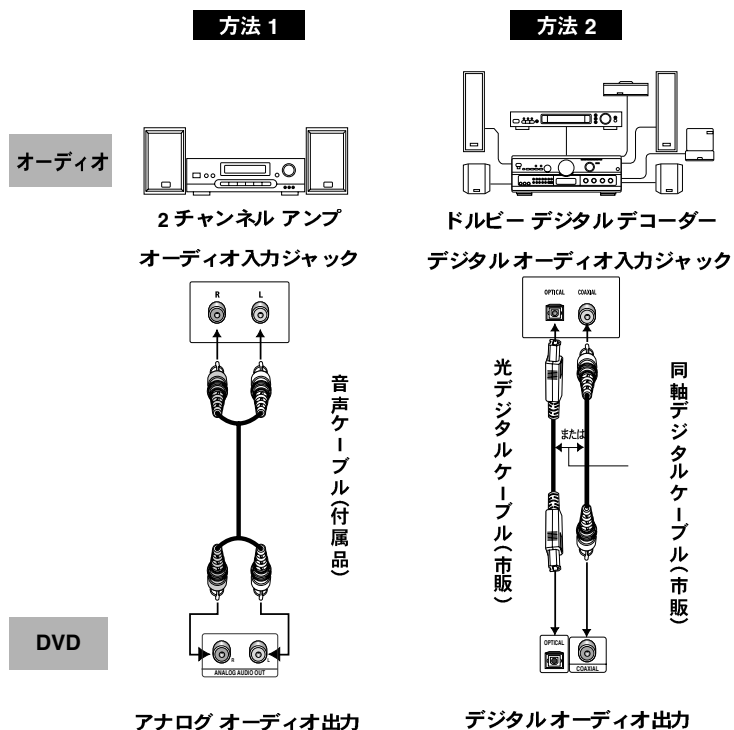
AV機器とつなぐ

以下は、テレビやその他の装置にDVDプレーヤーを接続する時、一般的に使われている接続の例です。

DVDプレーヤーを接続する前に

- ケーブルを接続したり、外したりする場合は、DVDプレーヤー、TVまたはその他の装置の電源を消してください。
- 特定装置に関する詳細な情報は、装置に添付されたマニュアルを参照してください。

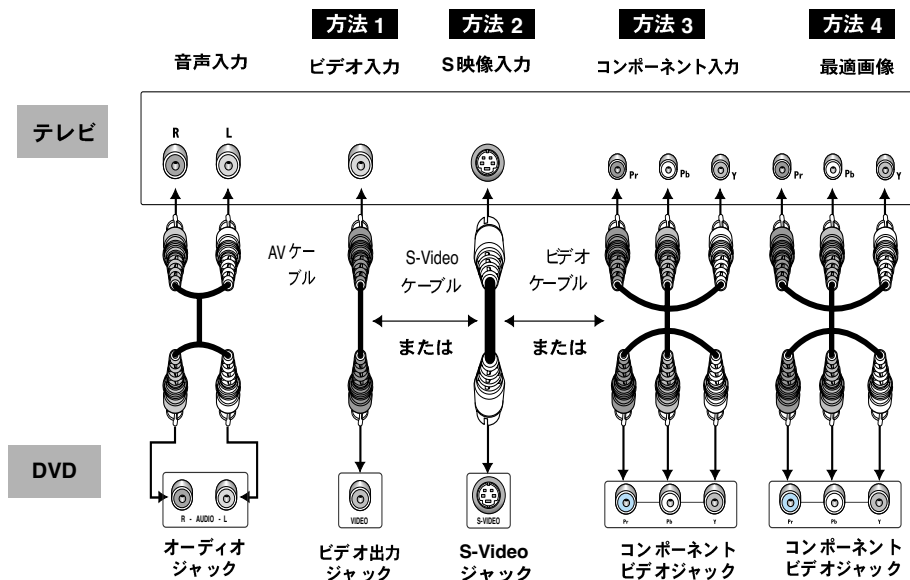
オーディオシステムとの接続



テレビとつなぐ

テレビ(ビデオ対応)との接続

ご使用のテレビ(標準、大画面、プロジェクションなど)との接続方法です。



方法 1
ビデオ入力ジャックでDVDプレーヤーとテレビを接続します。
(設定メニューのビデオ出力が、S-Videoまたはコンポーネント(I-SCAN)に設定されていなければなりません。)

方法 2
S映像入力ジャックでDVDプレーヤーとテレビを接続します。
(設定メニューのビデオ出力が、S-Videoに設定されていなければなりません。)

方法 3
コンポーネントビデオジャックでDVDプレーヤーとテレビを接続します。
(設定メニューのビデオ出力が、コンポーネント(I-SCAN)に設定されていなければなりません。)

方法 4
プログレッシブスキャンでDVDプレーヤーとテレビを接続します。
(設定メニューのビデオ出力が、コンポーネント(P-SCAN)に設定されていなければなりません。)

- ビデオ出力をプログレッシブスキャンに変換したい場合は、最初に、ご使用のテレビのビデオまたはS映像に接続する必要があります。次に、設定メニューのビデオ出力 (Video Out) からコンポーネント (P-SCAN)(480p)を選択します。10秒以内に、テレビの外部入力信号を 525p (480p またはコンポーネント) に変更し、"はい"を選択します (30 ページを参照)。
- 設定メニューでコンポーネント(P-SCAN)ビデオ出力を選択した場合は、VIDEO (コンポジット) 出力および S-VIDEO出力は動作しません。

注意

- ご使用のテレビがプログレッシブスキャンに対応しているか、テレビに付属の取扱説明書で確認してください。プログレッシブスキャンに対応している場合は、取扱説明書に従ってプログレッシブスキャンの設定を行ってください。
- ご使用のテレビによっては、接続方法が上図とは異なることがあります。

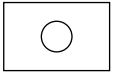


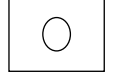
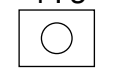
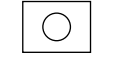
映像の縦横比を選ぶ

本機と接続したテレビにあわせて、画面の比率（アスペクト比）を合わせます。DVDソフトの多くは16:9の比率で収録されています。このソフトを従来の4:3テレビで見ると映像が縦長になってしまいます。このような見えかたをなくすために、4:3テレビをお使いの場合は、次の設定を行います。

- 再生していない状態でリモコンの「メニュー」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「画面表示設定」を選択し、「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで「TV画面形状」を選択し、「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで設定したい画面形状を選び「決定」ボタンを押します。
 - 4:3 (レターボックス) : 従来サイズ(4:3)のテレビと接続し、レターボックス方式で見たいときに選択します。
 - 4:3 (パンスキャン) : 従来サイズ(4:3)のテレビと接続し、パンスキャン方式で見たいときに選択します。
 - 16:9 (ワイド) : ワイドテレビ(16:9)と接続したとき選択します。
- 「メニュー」ボタンを押して終了します。

従来サイズ(4:3)テレビにおける映像の見えかた

参考

DVDに収録されている映像	本機の設定	映像の見えかた
16:9 	4:3 (レターボックス)	 上下に帯が付きませんが正しく見えます。
	4:3 (パンスキャン)	 画面の左右の映像が切れますが正しく見えます。このように見たくない場合は4:3 (レターボックス)を選択して下さい。
	16:9 (ワイド)	 縦長に見えます。このように見える場合は4:3 (レターボックス)か4:3 (パンスキャン)を選択して下さい。
4:3 	4:3 (レターボックス) 4:3 (パンスキャン) 16:9 (ワイド) どの設定でも	 正しく見えます。

お知らせ

- 画面形状の切換えが出来るか出来ないかはディスクによって異なります。詳しくはディスクのジャケットを確認して下さい。
- この設定は再生中には変更できません。

再生する前に

初めて使用するときに本機の電源ボタンを押すと、この画面が表示されます。

- 日本語にするときは1番を押します。
- 英語にするときは2番を押します。
本機のメニュー言語が選択されます。



再生

- 「開/閉」ボタンを押します。「スタンバイ」LEDが消えて、トレイが開きます。
- ディスクのラベルの面を上にして、トレイに置きます。
- 「再生/一時停止」ボタンや「開/閉」ボタンを押して、ディスクトレイを開めます。ディスクによっては、メニュー画面が表示されます。その場合はリモコンの「▲▼」ボタンで項目を選び「決定」ボタンを押します。
- 再生を止めるときは再生中に「停止」ボタンを押します。
- ディスクを取り出すときは「開/閉」ボタンを押します。
- 一時停止をするときは再生中にリモコンの「再生/一時停止」や「コマ送り」ボタンを押します。
 - 画面と音が一時停止します。
 - 元に戻る場合は、「再生/一時停止」ボタンをもう一度押します。

- コマ送り再生(DVDのみ)をするときは、「コマ送り」ボタンか「再生/一時停止」ボタンを押して再生を一時停止した後、「コマ送り」ボタンを押します。
 - 「コマ送り」ボタンを押す度に新しい映像が表示されます。
 - スローモードでは音が聞こえません。
 - 再生に戻る場合は、「再生/一時停止」ボタンを押します。(静止画面の再生は前の方向にしかできません。)

- スローモーション再生(DVDのみ)
 - 一時停止モード中またはコマ送りモード中に、リモコンの▶ボタンを押し続けます。もう一度押すと、標準速度の1/8、1/4、および1/2の中から、スローモーション再生を選択することができます。
 - スローモードでは音が聞こえません。
 - 普通の再生に戻る場合は、「再生/一時停止」ボタンを押します。
 - スローモーションの逆再生はできません。

リジューム機能

ディスクの再生を停止した場合、プレーヤーが停止した場所を覚えて、再び「再生」ボタンを押せば停止した場所から再生する機能です(ディスクを取り出したり、プレーヤーのプラグを抜いたりした場合はできません)。リジューム機能を働かせない場合は、停止ボタンを2回押します。

注意

- 一時停止モードで5分が過ぎると、プレーヤーは停止します。
- 停止状態で約30分を過ぎると、電源が自動的に切れます(自動電源切断機能)。
- 使用者の操作がなく1分以上停止状態が続くと、画面保護機能が働き、テレビの画面が明るくなったり、暗くなったりします。再生に戻る場合は、「再生」ボタンを押します。
- ⓪マークのアイコンは押したボタンが無効であることを意味します。

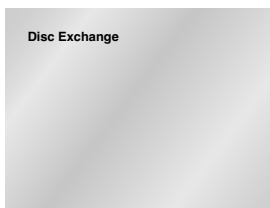
ディスクチェンジャーの操作

DVDチェンジャーには5枚のディスクを格納することができます。番号ボタンを押し続けると、ディスクがすばやく変更され、完全なランダム再生が行われます。

ディスクの交換

ディスクを入れ替える場合は、現在再生中のディスクを除き、4枚まで交換することができます。

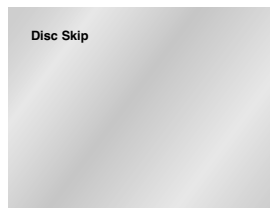
- 再生モード中に、プレーヤーの前面にある「DISC EXCHANGE」ボタンを押します。トレイが開き、2つのスロットが現れます。これらのスロットにより、ディスクを搭載または交換することができます。
- リモコンの「ディスクスキップ」ボタンまたはプレーヤー前面のディスクスキップボタンを押し、別の2つのスロットにプラッターを移動します。3枚目および4枚目のディスクを搭載または交換します。
 - ディスクをすべて交換する場合は、最初に停止ボタン、次に「開閉」ボタンおよび「ディスクスキップ」ボタンを押します。
- プレーヤー前面の「DISC EXCHANGE」ボタンまたは「開閉」ボタンを押して、ディスクトレイを閉じます。



ディスクスキップ機能の使用

ディスクスキップ機能を使用すると、現在ディスクプラッターにある他のディスクに変更することができます。

再生モード中または停止モード中に、「ディスクスキップ」ボタンを押します。プラッターが時計方向に回転し、次の使用可能なディスクに移動します。別の2つのスロットにプラッターを移動します。



頭出しとスキップ機能

再生中に、チャプターやトラックを検索したり、スキップ機能で次の選択まで飛ばすことができます。

チャプターやトラックの検索

再生中に、リモコンの「◀◀」ボタンまたは「▶▶」ボタンを押し続けます。

- リモコンの「◀◀」ボタンまたは「▶▶」ボタンを押します。もう一度ボタンを押すと、DVDまたはCD上でより早い速度の検索を行うことができます。

DVD	2X, 8X, 32X, 128X
CD	2X, 4X, 8X

- 一般速度の再生に戻る場合は、「再生/一時停止」ボタンを押します。

チャプターの頭出し

再生中に「◀◀ スキップ」や「▶▶ スキップ」ボタンを押します。

- DVDの再生中に「▶▶ スキップ」ボタンを押せば、次のチャプターへ移動します。「◀◀ スキップ」ボタンを押せば、チャプターの最初へ移動します。前のチャプターの最初へ移動する場合はもう一度ボタンを押します。
- CDを再生中に、「▶▶ スキップ」ボタンを押せば、次のトラックに移動します。「◀◀ スキップ」ボタンを押せば、トラックの最初へ移動します。前のトラックの最初へ移動する場合はもう一度ボタンを押します。

注意

- チャプターとは？
DVDの各タイトルはチャプター別に分けられています(オーディオCDのトラックに似ています)。
- タイトルとは？
DVDにはいくつかの違うタイトルがあります。例えば、ディスクに4つの違う映画がある場合、各々の映画のタイトルと見なします。

表示機能

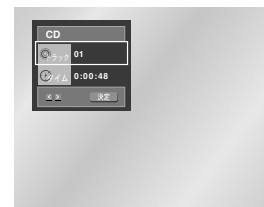
DVD/CDの再生中に

- 再生中にリモコンの「表示」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って希望する項目を選択します。
- 「◀▶」ボタンを使用して希望する設定を選択し、それから「決定」を押します。
 - リモコンの数字ボタンを使うと、タイトル、チャプターに直接アクセスしたり、または希望する時間に再生を開始することができます。
- この画面を消すには、「表示」ボタンを再度押します。

DVD



CD



ディスクに2つ以上のタイトルがある場合に、希望するタイトルにアクセスするために使用します。たとえば、DVDに2つ以上のムービーがある場合、各ムービーは識別されます。



ほとんどのDVDディスクは、特定のページを素早く検索できるようにチャプターに分けて録音されています。



指定した時間から再生を開始できます。参照する開始時間を入力しなければなりません。



フィルムのサウンドトラックの言語を参照します。この例では、サウンドトラックはEnglish 5.1CHで再生されます。DVDディスクには、最大8つの異なるサウンドトラックを記録できます。



ディスクの使用可能なサブタイトル言語を参照します。サブタイトルの言語を選択できます。また、必要なら、サブタイトルを画面から消すこともできます。DVDディスクには、最大32の異なるサブタイトルを記録することができます。

ディスクメニューおよびタイトルメニューの使用

ディスクメニューの使用

1. DVD ディスクの再生中に、リモコンの「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「ディスクメニュー」を選択し、次に「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。



タイトルメニューの使用

1. DVD ディスクの再生中にリモコンの「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って、「タイトルメニュー」を選択し、次に「▶」または「決定」ボタンを選択します。



注意

- ディスクによっては、タイトルメニューおよびディスクメニューが動作しないことがあります。
- タイトルメニューは、少なくとも2つのタイトルがディスクにある場合のみ表示されます。
- ディスクメニューは、リモートの「ディスクメニュー」ボタンを使って、使用することができます。

Functionメニューの使用

Functionメニューの使用

1. 再生中に「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使ってFunctionまで移動し、次に「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. Functionの選択画面では、表示、ズーム、マーカー、リピートおよびEZビューが表示されます。
 - 表示 (15 ページ参照)
 - ズーム (22 ページ参照)
 - マーカー (21~22 ページ参照)
 - リピート (17 ページ参照)
 - EZビュー (18~19 ページ参照)
4. 「▲▼」ボタンを使って、5つの機能のうちの一つを反転させます。次に、「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押してその機能にアクセスします。



注意

- リモコンの各機能のボタンを使って、これらの機能を直接選択することもできます。

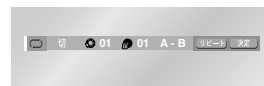
リピート再生

現在のトラック、チャプター、タイトル、選択されたセクション(A-B)を繰り返し再生します。

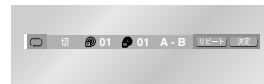
DVD/CDの再生中に

1. リモコンの「リピート」ボタンを押します。リピート再生選択画面が表示されます。
2. 「◀▶」ボタンでチャプター、タイトル、またはA-Bを選択します。
 - チャプター (🎯) : 再生しているチャプターを繰り返します。
 - タイトル (🎯) : 再生しているタイトルを繰り返します。
 - A-B : ディスク内の選択されたセグメントを繰り返します。

DVD



CD



A-Bのリピート再生について

- リピート再生を開始する地点で「決定」を押します(A)。
- リピート再生を中止する地点で「決定」を押します(B)。
- リピート設定を解除しない限り、設定されたA-Bを繰り返します。
- A-B間リピート機能では(A)ポイントを決定してから5秒以内でのリピート再生はできません。この機能をご使用の際は(A)ポイントを決定し、5秒以上経過後に(B)ポイントを決定してください。

3. 「決定」を押します。

4. 一般再生モードに戻るには、「リピート」ボタンを押して「◀▶」ボタンで「切」を選択するか、「決定」ボタンを押します。
 - 機能を終わらせるときは、「クリア」ボタンを押します。

注意

- DVDの場合はチャプターやタイトル毎に再生を繰り返します。CDの場合はディスクやトラック毎に再生を繰り返します。
- ディスクによってはリピート機能が使用できない場合もあります。

プログラム再生&ランダム再生

プログラム再生 (CDのみ)

再生するトラックをお好みの順番に並べ替えて再生します。

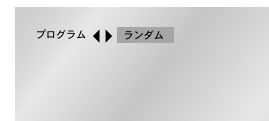
1. 「モード」ボタンを押します。
2. 「◀▶」ボタンで「プログラム」を選択し、「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼◀▶」ボタンでプログラムに追加する最初のチャプター(またはトラック)を選択し、「決定」ボタンを押します。番号が「メモリー再生」ボックスに表示されます。
4. 「再生/一時停止」ボタンを押せば、プログラムされた順序でディスクを再生します。



ランダム再生 (CDのみ)

再生するトラックをプレーヤーがランダム(無作為)に再生します。

1. 「モード」ボタンを押します。
2. 「◀▶」ボタンで「ランダム」を選択し、「決定」ボタンを押します。



注意

- ディスクによってはプログラムとランダム再生が利用できない場合があります。
- 一般再生モードに戻る場合は、「クリア」ボタンを押します。
- プログラム/ランダム再生は、ディスクに2種類以上のファイル拡張子が含まれる場合は使用できません。
- このユニットは、最大20のプログラムオーダーもサポートできます。
- 再生モード中に、リモコンの「クリア」ボタンを押すと、プログラム再生またはランダム再生がキャンセルされます。

スローリピート再生

スポーツ、ダンス、楽器演奏などのシーンを、ゆっくりと繰り返し再生したいときに便利な機能です。

DVD をスローリピート再生するには

1. 「再生/一時停止」ボタンを押します。
2. 一時停止モード中またはコマ送りモード中に、リモコンの「▶▶」ボタンを押し続けます。もう一度押すと、標準速度の1/8、1/4、および1/2の中から、スローモーション再生を選択することができます。
3. リモコンの「リピート」ボタンを押します。リピート再生選択画面が表示されます。
4. 「◀▶」ボタンでA-Bを選択します。
5. リピート再生を開始する地点で「決定」を押します(A)。
6. リピート再生を中止する地点で「決定」を押します(B)。
7. 一般再生モードに戻るには、「リピート」ボタンを押して「◀▶」ボタンで「切」を選択するか、「決定」ボタンを押します。
 - ・ 機能を終わらせるときは、「クリア」ボタンを押します。

注意

- ・ 選択した速度でAからBのみ繰り返し再生されます。
- ・ 機能を終わらせるときは、「クリア」ボタンを押します。
- ・ A-ポイントを指した後、通常速度（表示窓に示されるタイム）で4秒過ぎただけB-ポイントが明示されます。それまでB-ポイントを選択できません。

縦横比の調整 (EZ View)

縦横比を使って再生するには (DVD)

- 「EZビュー」ボタンを押します。
- ・ ボタンを繰り返し押しすと画面のサイズが変化します。
 - ・ 画面のズームモードの動作は、初期の設定メニューの画面設定に応じて変化します。「EZビュー」ボタンの正確な操作を確実に行うには、初期の設定で正しい縦横比を設定する必要があります (29 ページを参照)。

16:9 TV を使用している場合

1. 縦横比が16:9 のディスクについて
 - ・ **ワイドスクリーン**
縦横比 16:9 で DVD タイトルのコンテンツを表示します。
 - ・ **スクリーンフィット**
画面の上部および底部が切り取られます。縦横比 2.35:1 のディスクを再生する場合、画面の上部および下部の黒いバーが消えます。画像が上下に伸ばされて表示されます。(ディスクの種類によっては、黒いバーが完全に消えないことがあります。)
 - ・ **ズームフィット**
画面の上下左右が切り取られて、画面の中央部分が拡大されます。
2. 縦横比が4:3 のディスクについて
 - ・ **ノーマルワイド**
縦横比 16:9 で DVD タイトルのコンテンツを表示します。画像が左右に伸ばされて表示されます。
 - ・ **スクリーンフィット**
画面の上下が切り取られて、フルスクリーンが表示されます。画像が上下に伸ばされて表示されます。
 - ・ **ズームフィット**
画面の上下左右が切り取られて、中央部が拡大されます。
 - ・ **バーティカルフィット**
4:3 DVD が 16:9 TV で表示される場合、画像が横に伸ばされて表示されるのを防ぐために、画面の左右に黒いバーが表示されます。

縦横比の調整 (EZ View)

4:3 TV を使用している場合

1. 縦横比が16:9 のディスクについて
 - ・ **4:3 レターボックス**
縦横比が16:9 で DVD タイトルのコンテンツを表示します。画面の上部および下部に黒いバーが表示されます。
 - ・ **4:3 パンスキャン**
画面の左右が切り取られて、16:9 画面の中央部が表示されます。
 - ・ **スクリーンフィット**
画面の上下が切り取られて、フルスクリーンが表示されます。画像が上下に伸ばされて表示されます。
 - ・ **ズームフィット**
画面の上下左右が切り取られて、中央部が拡大されます。
2. 縦横比が4:3 のディスクについて
 - ・ **ノーマルスクリーン**
縦横比 4:3 で DVD タイトルのコンテンツを表示します。
 - ・ **スクリーンフィット**
画面の上下が切り取られて、フルスクリーンが表示されます。画像が上下に伸ばされて表示されます。
 - ・ **ズームフィット**
画面の上下左右が切り取られて、中央部が拡大されます。

注意

- ・ 機能の動作は、ディスクの種類によって異なります。

音声言語の選択

「音声」ボタンで簡単に言語が選択できます。

「音声」ボタン

1. 「音声」ボタンを押します。
2. このボタンを繰り返し押しすと、音声を変更されます。
 - ・ 音声と字幕の言語が略語で表示されます。
3. 「◀▶」ボタンで「ステレオ」、「右」、または「左」を選択します(CD)。

DVD



CD



注意

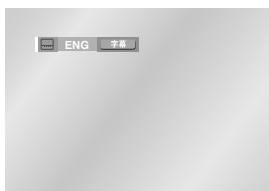
- ・ ディスクにエンコードされた言語によっては、利用できない場合もあります。
- ・ DVD ディスクでは最大8個の音声言語まで収録できます。
- ・ 「DVD を再生する場合に使う言語の設定方法」は、ページ27の「言語設定」を参照してください。

字幕言語の選択

「字幕」ボタンで簡単に字幕言語が選択できます。

「字幕」ボタン

1. 「字幕」ボタンを押します。
2. このボタンを繰り返し押すと、字幕が変更されます。
3. この表示を消す場合は、「クリア」ボタンまたは「リターン」ボタンを押します。
 - ・初めは字幕が表示されません。
 - ・音声と字幕の言語は略語で表示されます。



注意

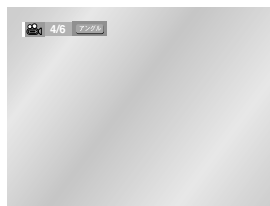
- ・ ディスクにエンコードされた言語によっては、利用できない場合もあります。
- ・ DVD ディスクでは32個の字幕言語まで利用できます。
- ・ 「DVDを再生する場合に使う字幕言語の設定方法」は、ページ28の「言語設定」を参照してください。

カメラアングルの変更

「アングル」ボタン

DVDの収録内容に様々なカメラアングルで撮った画面がある場合は、アングル機能が選択できます。アングル () マークは画面上部の左にあります。

1. () が表示されていれば、「アングル」ボタンを押します。
2. 「アングル」ボタンを押し、希望するカメラアングルを選択します。
3. この表示を消す場合は、「クリア」ボタンまたは「リターン」ボタンを押します。



注意

- ・ ディスクに1つのアングルしか含まれていない場合、この機能は動作しません。現在、ごく限られたディスクにしかこの機能がありません。

INSTANTリプレイ/ INSTANTスキップ機能の使用

INSTANTリプレイ機能の使用 (DVDのみ)

DVDソフトを鑑賞中、ちょっと見逃してしまった場面などをこの機能で見直すことができます。

「INSTANTリプレイ」ボタンを押すと、現在のシーンから約10秒前へ巻き戻され再生されます。

- ・ ディスクの種類によっては、INSTANTリプレイ機能が使えない場合がございます。



INSTANTスキップ機能の使用 (DVDのみ)

この機能を使うと、現在の場面から10秒間の再生をスキップして先に進むことができます。

「INSTANTスキップ」ボタンを押します。

- ・ 10秒間の再生をスキップして先に進みます。
- ・ ディスクによっては、この機能が動作しないことがあります。

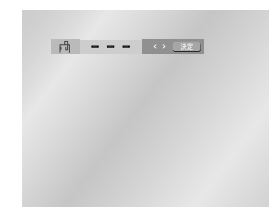


マーカー機能

マーカー機能でDVDの一部を選択しておけば、後でその部分を簡単に検索することができます。

マーカー機能 (DVDのみ)

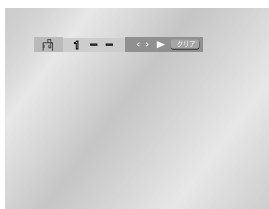
1. 再生中に「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使ってFunctionまで移動し、次に「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「マーカー」を選択し、それから「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. 「◀▶」ボタンでマーカーをアイコンへ移動します。
5. 登録したい画面の時に「決定」ボタンを押します。アイコンが数字に変わります (1、2、3)。



マーカー機能

登録された画面の再呼び出し

1. 再生中に、リモコンの「メニュー」ボタンを押し、「マーカー」を選択します。
2. 「◀▶」ボタンで登録された画面を選択します。
3. 「再生/一時停止」ボタンで登録された画面にスキップします。



マーカーの削除

1. 再生中に、リモコンの「メニュー」ボタンを押し、「マーカー」を選択します。
2. 「◀▶」ボタンで削除するマーカー番号を選択します。
3. 「クリア」ボタンでマーカー番号を削除します。「マーカー」ボタンを押して表示を消します。

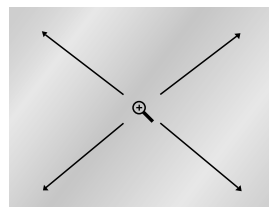
注意

- ・同時に3個の画面まで登録できます。
- ・ディスクによってはマーカー機能が作動しない場合もあります。

ズーム機能

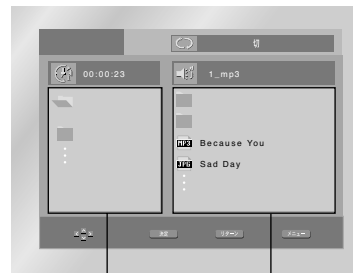
ズーム (DVD)

1. 再生中に「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って Function まで移動し、次に「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「ズーム」を選択し、それから「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. 「▲▼」や「◀▶」ボタンでズームする画面の一部を選択します。
5. 「決定」ボタンを押します。
 - ・DVD再生中に「決定」ボタンを押して、X2 / X4 / X2 一般にズームします。



MP3/JPEGのクリップメニュー

1. ディスクトレイを開けます。
2. ディスクラベル面を上にしてトレイに置きます。
3. トレーを閉めます。
 - トレーが閉まり、以下のような画面が表示されます。



親フォルダー、現在のフォルダー、同位フォルダー

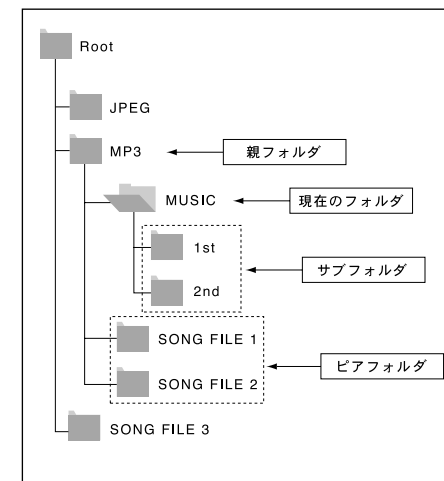
現在のフォルダー内のフォルダーおよびファイル

- ・ : 現在再生中のファイル名。
- ・ : 現在の再生時間。
- ・ : 現在の再生モード: 4つのモードがあり、リピートボタンによって切り替えます。
 - 切: 標準再生
 - トラック: 現在のトラックを繰り返します。
 - フォルダ: 現在のフォルダーを繰り返します。
 - ランダム: ディスクのファイルが無作為な順番に再生されます。
- ・ : MP3ファイルアイコン。
- ・ : JPEGファイルアイコン。
- ・ : フォルダーアイコン。
- ・ : 現在のフォルダーアイコン。

フォルダーの選択

フォルダーが選択できるのは、停止モード時のみです。

- ・ Root フォルダーを選択するには戻るボタンを押して親フォルダーに進むか、または、「▲▼」ボタンを使用して「..」を選択し、「決定」を押して親フォルダーに進みます。
- ・ 同位フォルダーを選択するには「◀▶」ボタンを使用して、左のウィンドウを高輝度表示させます。「▲▼」ボタンを使用して、目的のフォルダーを選択してから、「決定」を押します。
- ・ サブフォルダーを選択するには「◀▶」ボタンを使用して、右のウィンドウを高輝度表示させます。「▲▼」ボタンを使用して、目的のフォルダーを選択してから、「決定」を押します。



MP3再生時の注意事項

1. ディスクトレイを開けます。
2. ディスクラベル面を上にしてトレイに置きます。
3. トレーを閉めます。
 - トレーが閉まり、以下のような画面が表示されます。

MP3再生機能

1. 目的のフォルダーを選択します。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、曲ファイルを選択します。
3. 「決定」を押して、曲ファイルの再生を開始します。



繰り返し/ランダム再生

再生モードを変更するには、リピートボタンを押します。

標準、トラック、フォルダー、ランダム4モードがあります。

- 切: 標準再生
- トラック: 現在の曲ファイルを繰り返します。
- フォルダ: 現在のフォルダーにある、同じ拡張子を持つ曲ファイルを繰り返します。
- ランダム: ディスクで同じ拡張子を持つ曲ファイルが、無作為な順番で再生されます。

* 標準再生を再開するには、「クリア」ボタンを押して下さい。

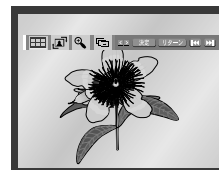
CD-R MP3ディスク

CD-R/MP3のディスクを再生している場合は、前記CD-R に関するすべての推奨と、以下のコメントに従ってください。

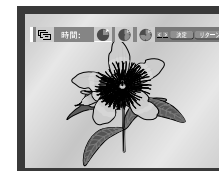
- ISO 9660 または JOLIET フォーマットのMP3 ファイルを使用してください。ISO 9660 フォーマットまたは Joliet MP3 ファイルは、Microsoft 社のDOS およびWindows、Apple 社のMac. に対応しています。現在この2つが一般的に使用されているフォーマットです。
- MP3 ファイル名は8文字以下、拡張子は ".mp3" に設定してください。通常ファイル名は、タイトル.mp3の形式です。ファイル名を編集する際にはスペースや (./\)=+)などの特別文字を含まない英数字8文字以下。
- MP3 ファイルを記録(エンコード)する際には、転送レートを128 kbps以上に設定し記録してください。MP3 の音質は基本的に記録(エンコード)時の転送レートによって異なります。オーディオCDの音質には、128kbps~160kbpsまでのサンプリングレートが必要です。ごくまれに192kbps以上の高い転送レートでより良い音質を得られる場合があります。
- 著作権で保護された MP3 ファイルのコピーはできません。特定の "保護された" ファイルは違法なコピーを防止するため暗号化およびコードにより保護されています。以下の種類がこのファイルに相当します: Windows Media™ (Microsoft Inc. の登録商標です) および SDMI™ (SDMI Foundation の登録商標です)。これらのファイルをコピーすることはできません。
- 重要: 上記の注意事項はこのDVDプレイヤーが正しくMP3 ファイルを再生すること、または音質の保証をするものではありません。一部のライティングソフトやドライブでMP3 ファイルがCD-R に記録された場合、これらのファイルがDVDプレイヤーで正しく再生されない場合があります。(音質の低下やプレイヤーがファイルを読み込まないなど)
- このユニットは、ディスク1つにつき最大3000のファイルと300のフォルダを再生できます。

ピクチャCDの再生

1. 希望するフォルダを選択します。(フォルダの選択については23ページを参照してください。)
2. 「▲▼」ボタンを使用してクリップスメニューのピクチャファイルを選択し、それから「決定」ボタンを押します。下のような画面が表示されるはずですが。



- リモコンの「表示」ボタンを使用して、表示したいメニューを選択し、それから「決定」ボタンを押します。
- : アルバム画面に戻ります。メニューを再度表示するには、リモコンの「▲▼」ボタンまたは「▶▶」ボタンを押します。
- 次の6枚のピクチャを見るには、「スキップ」▶▶ ボタンを押します。
- 前の6枚のピクチャを見るには、「スキップ」◀◀ ボタンを押します。
- : 「決定」ボタンを押すごとに、ピクチャが時計回りに90度回転します。
- : 「決定」ボタンを押すごとに、ピクチャが最大4Xまで拡大されます。(標準→2X→4X→2X→標準)
- : ユニットがスライドショーモードになります。
- スライドショーを開始する前に、ピクチャの間隔を設定してください。



- : このアイコンを選択し、決定を押すと、ピクチャの間隔は自動的に約6秒に変わります。
- : ピクチャの間隔が自動的に約12秒に変わります。
- : ピクチャの間隔が自動的に約18秒に変わります。
- ファイルサイズによっては、画像間の間隔はマニュアルの記載時間より長くなったりまたは短くなることがあります。

注意

- 10秒間以上、リモコンのどのボタンも押されなければ、メニューは消えてしまいます。リモコンの「表示」ボタンを押すと、メニューが再表示されます。
- 「停止」ボタンを押すと、クリップスメニューに戻ります。
- コダックピクチャCDを再生する場合、表示の単位はクリップスメニューではなく、直接フォトになります。

CD-R JPEG ディスク

- ".jpg" 拡張子および ".JPG" 拡張子が付いたファイルだけが再生可能です。
- セッションクローズしていない場合、再生出来ません。ルの中で再生されないファイルがでてくることもあります。
- ISO 9660 または Joliet フォーマットのJPEG ファイルを含むCD-R ディスクだけが再生可能です。
- JPEG ファイルの名前は、8文字以下でなければなりません。スペースおよび特殊文字 (. / = +) は使用できません。
- 連続して書き込まれたマルチセッションディスクだけが再生可能です。マルチセッションディスクにブランクのセグメントがあると、ディスクはブランクのセグメントのところまでしか再生できません。
- 最大500の画像を1枚のCDに記録できます。
- Kodak Picture CD だけが再生可能です。
- Kodak Picture CD を再生している場合は、ピクチャフォルダのJPEG ファイルだけが再生可能です。
- Kodak Picture CD 以外のピクチャディスクは、再生開始により多くの時間がかかったり、まったく再生できないことがあります。
- 1枚のDiscのファイル数が3000を超える場合は、3000のJPEG ファイルだけが再生可能です。
- 1枚のDiscのフォルダ数が300を超える場合は、300のフォルダの中のJPEG ファイルだけが再生可能です。

設定メニュー（初期設定）

設定メニューでは、DVDプレーヤーの言語やパレンタルの等級レベルの設定、またはお使いのテレビ画面のタイプに合わせる調整ができます。

- 再生していない状態でリモコンの「メニュー」ボタンを押します。「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」または「決定」ボタンを押します。

- 言語設定**：言語の設定します。
(26~28ページ)
- 音声設定**：音声を設定します。
(28~29ページ参照)
- 画面表示設定**：画面を設定します。
(29~30ページ参照)
表示する画面タイプを選択します。
- パレンタル設定**：視聴制限を設定します
(31~32ページ参照)。
子供が暴力、アダルトなどのような不適当な映画を見ないように、親が必要なレベルを設定します。



- リモコンの「▲▼」ボタンで項目を選択します。
- 「決定」ボタンでサブ画面へ移動します。

設定が終了したら「メニュー」ボタンをもう一度押して終了します。

注意

- ディスクによっては一部の設定が利用できない場合があります。

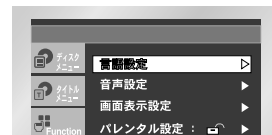
言語設定

プレーヤーメニュー言語、ディスクメニュー言語、音声、そして字幕言語を設定すれば、再生する度に自動的に起動します。

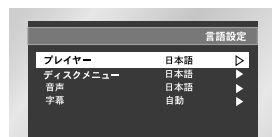
プレーヤーメニュー言語を設定する

- 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」または「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「言語設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。

e.g) 日本語設定



- 「▲▼」ボタンを使って「プレーヤー」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。



- 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。



- 「決定」ボタンを押します。
 - 「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。
 - 「言語設定」画面を消す場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。

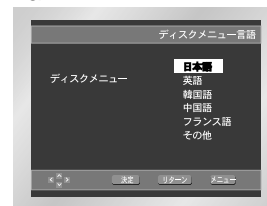
言語設定

ディスクメニュー言語を設定する

ディスクメニュー画面のテキスト言語を変更する機能です。

- 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「言語設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「ディスクメニュー」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。
 - 一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。

e.g) 日本語設定



- 「決定」ボタンを押します。
 - 「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。

言語設定

音声言語を設定する

- 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「言語設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「音声」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。
 - 基本サウンドトラック言語をディスクに録画された言語に設定する場合は、「オリジナル」を選択します。
 - 一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。



- 「決定」ボタンを押します。
 - 「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。

言語設定

字幕言語を設定する

- 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「言語設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「字幕」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで「自動」を選択します。
 - 「自動」を選択すればディスクの基本言語が表示されます。一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。一部のディスクには、初期言語として選択した言語がない場合もあります。ディスクに選択した言語が収録されていない場合はディスクで設定されている言語が選択されます。
- 「決定」ボタンを押します。
 - 「字幕言語」が選択されると、画面は「設定メニュー」に戻ります。



注意

- 選択された言語がディスクの言語と違う場合は、以前の言語が選択されます。
- 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。

音声設定

- 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「音声設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。



- 「▲▼」ボタンで選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。



① デジタル音声出力

PCM : PCM(2CH)に変換
48kHz/16BitのリニアPCM信号に変換して出力します。ドルビーデジタルに対応していない機器(TV、ステレオアンプ等)と接続したときに選択します。
Bitstream : ドルビーデジタルBITSTREAM-5.1CHにコンバートします。
デジタルオーディオ出力を使用する場合はビットストリームを選択します。

② DTS

入 : 接続したアンプがDTS対応の場合は設定を「オン」にします
切 : DTSに対応していないアンプと接続したときに設定を「オフ」にします。

音声設定

- Dレンジ調整 ダイナミックレンジ(小さい音と大きい音の音量差)を抑えることができます。
入 : ダイナミックレンジを抑えて再生します。
小音量で楽しみたい時に音が聞きとりやすくなります。
切 : DVDビデオに収録されている通りのダイナミックレンジで再生されます。
・Dレンジ調整機能は、ドルビーデジタルで収録されたディスク再生時のみ働きます。
- PCM 出力
入 : プレーヤーに接続されたアンプが96KHz対応でない場合に、これを選択します。
この場合、96KHzのシグナルは48KHzにダウンコンバートされます。
切 : プレーヤーに接続されているアンプが96KHz対応である場合に、これを選択します。

注意

- 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。
- 本製品のオーディオ機能は、Desper Products, Inc.のSpatializer®とDesper Products, Inc.の商標であるcircle-in-square deviceの使用許可に基づいて製造されています。
- Dolby 研究所の使用許可に基づいて製造されています。「Dolby」とdouble-D表示はDolby研究所の商標です。機密で公開されていません。©1992-1997 Dolby Laboratories Inc. All right reserved.
- 「DTS」と「DTS Digital Out」は、Digital Theater Systems, Inc.の商標です。

画面設定

- 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンを使って「画面表示設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。

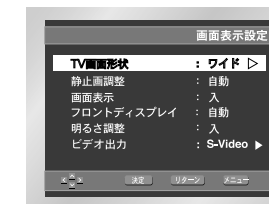


- 「▲▼」ボタンで選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。

① TV画面形状 (12ページ参照)

お持ちのテレビのタイプによっては、画面比率(アスペクト率)を調整する必要があります

- 4:3レターボックス: テレビが4:3の画面であっても、16:9の画面のDVDを見る場合はこれを選択します。
黒いバーが画面の上と下に表れます。
- 4:3バンスキャン: テレビが4:3であっても画面全体で見る場合はこれを選択します。(映画画面の左右の一番端は削除されます。)
- 16:9ワイド: ワイド画面のテレビでは16:9の画面が全部見えます。



画面設定

② 静止画調整

静止画調整では画面の揺れを押さえて、小さいテキストをより鮮明に表示します。

1. フィールド：静止画状態のとき画像のブレをなくします。
2. フレーム：通常モードです。
3. 自動：「自動」が選択されている場合は、「フィールド/フレーム」モードを自動的に切り替えます。

③ 画面表示

画面に出る機能表示をオンまたはオフする時に使います。

④ フロントディスプレイ

製品の表示窓の輝度を調整します。

- 明：表示窓を明るくします。
暗：表示窓を薄暗くします。
自動：DVDを再生する場合、前面表示を自動的に薄暗くします。

⑤ 明るさ調整

画面の輝度を調整します。

⑥ ビデオ出力

ビデオ出力を選択します。

1. S-Video：ビデオ出力およびBS映像出力を使用したい場合に選択します。
2. コンポーネント(I-SCAN)：ビデオ出力およびコンポーネント(インターレス)出力を使用したい場合に選択します。
3. コンポーネント(P-SCAN)：コンポーネント(プログレッシブ)出力を使用したい場合に選択します。

* サブメニューの表示で、10秒間以上、はい/いいえの選択をしなれば、ビデオシステムは前のメニューに戻ります。



注意

- ・ 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。

パレンタルの設定

パレンタルは、等級が指定されているDVDで利用できます。家族が見るDVDの視聴制限を管理できます。当モデルには8等級レベルがあります。

1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押して、「設定メニュー」画面を表示します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「パレンタル設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。



4. パスワードを使いたい場合は「▶」または「決定」を使用して「はい」を選択します。「パスワードを入力して下さい」画面が表示されます。

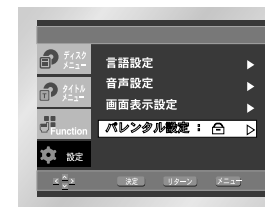


5. パスワードを入力すると、確認のための「パスワード再入力」画面が表示されます。もう一度パスワードを入力します。「パレンタル」画面が表示されます。プレーヤーがロックされます (🔒)。



レベルの設定

1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押して、「設定メニュー」画面を表示します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。プレーヤーがロックされます (🔒)。



3. 「▲▼」ボタンを使って「パレンタル設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. パスワードを入力します。「パレンタル設定」画面が表示されます。



パレンタルの設定

5. 「▲▼」ボタンを使って「レベル設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。



6. 「▲▼」ボタンでレベル(例えば、レベル6)を選択して、「決定」を押します。
この場合、レベル7,8のディスクは再生できません。

e.g) レベル6に設定



パスワードの変更

- 「▲▼」ボタンで「パスワード変更」を選択すると、「パスワード変更」画面が表示されます。
- 新しいパスワードを入力して、確認のために同じパスワードをもう一度入力します。

注意

- 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。
- パスワードを忘れた場合は、「故障かな?と思ったら」の「パスワードを忘れた」を参照してください。

故障かな?と思ったら

困ったときや故障かな?と思ったらチェックしてみてください。

また、本機以外の原因も考えられます。AVアンプ、スピーカー、テレビなども合わせてお調べ下さい。チェックしても直らないときは、お買い上げの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

問題	確認項目
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードが正しくコンセントに接続されていますか?
画面が映らない ディスクトレイを閉めても出てき 再生できない	<ul style="list-style-type: none"> 接続が正しいか確認してください。 テレビまたはAVアンプの設定をDVD再生の設定にしてください。 ディスクの裏表が正しく入っているか確認してください。 DVDのリージョンNoが一致しているか確認してください。 ディスクをクリーニングしてください。 P5「再生できるディスクの種類」を確認して下さい。
画面が止まり、 操作ボタンを受付けない ⊙マークが出る	<ul style="list-style-type: none"> 停止ボタンを押して、コンセントを一度抜いてもう一度再生してください。 ディスク自体がその操作を禁止しているか、プレーヤーがその操作を禁止しています。
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの電池を新しいものと交換してください。(付属の電池は保管状態などにより早めに消耗することがあります) 蛍光灯などが近くにありその光が表示窓に入るとリモコンが効かなくなったり、誤動作を起こすことがあります。なるべく光が入らないところに設置し直して下さい。
スピーカーから音が 出ない、歪む	<ul style="list-style-type: none"> 音声ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 一時停止またはスロー再生になっていたら再生してください。 テレビまたはAVアンプの音量が下がっていませんか? DVD収録のDVDの音声はデジタル出力端子のみから出されます。DVD対応アンプまたはデコーダーのデジタル入力端子へ接続してください。DVD対応アンプなど接続されていないときはDVDソフトのメニュー画面でデジタル音声出力を切替えてください。 接続端子の差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。 接続端子が汚れていたら拭き取ってください。
DVDとCDで音量差がある DVD再生中に画像が 乱れる、または暗い	<ul style="list-style-type: none"> ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。 本機はコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなディスクを再生した時、一部画像に縞模様が入る場合がありますが故障ではありません。
DVD映像をビデオに録画し たり、ビデオを通して 再生すると画像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> コピー禁止信号が入っているソフトを再生すると正常に再生できません。本機を直接テレビに接続してください。 静電気など、外部からの影響により正常に動作しないことがあります。
その他 パスワードを忘れた	<ul style="list-style-type: none"> そのようなときは、電源コードを抜き差しすることで正常動作する場合があります。 ディスクを入れずに開始から電源オンを押します。前面パネルの「停止」と「再生」ボタンを同時に3秒間押し、「メニュー言語選択」画面を表示させます。言語ボタンを選択します。リモコンの「メニュー」ボタンを押して、「パレンタル」を選択します。「パレンタル」がロックされていれば解除します。「ダウン」ボタンで「パレンタル」を選択して、「決定」を押します。「パスワード作成」画面が表示されます。等級レベルの設定とパスワードの変更ができます。

アスペクト比

テレビ画面の横と縦の比率をいいます。従来サイズのテレビでは4:3ですが、ハイビジョンテレビやワイドテレビは16:9の比率となっています。広がった臨場感ある映像が楽しめるようになっています。

コンポーネント映像出力

Y/Pb/Prの3つの信号からなり、コンポーネント入力付きのテレビと接続することにより、よりきれいな映像が得られる映像出力です。

視聴制限

暴カシーンなどを含むDVDの中には、視聴制限のレベル(大小)が設けられたものがあります。ディスクのレベルよりも小さいレベルに本機の視聴制限レベルを設定すると、暗証番号を入力しないかぎり再生ができなくなります。

タイトル

DVDは大容量なので、1枚のディスクに複数の映画を記録することができます。たとえば、1枚のディスクに異なる3つの映画が記録されていると、タイトル1、タイトル2、タイトル3に分けられます。タイトル番号を選んで再生することができます。

ダイナミックレンジ

歪みなく信号を伝送、変換する最大のレベルと雑音その他、機器の性質で制限される最小レベルの差をいいます。単位はデシベル(dB)を使います。

チャプター

DVDのタイトル内をいくつかのセクションに区切り、番号付けしたナンバーのことです。本の“章”番号に相当します。ディスクにチャプター番号が記録されていると、希望の場面をすばやく見つけるチャプターサーチなどの操作ができます。

ドルビーデジタル

ドルビーデジタルは最大5.1チャンネルの独立したマルチチャンネルオーディオを提供します。このシステムは、映像館にサラウンドシステムとして装備されているドルビーデジタルと同一のシステムです。



ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプのデジタル入力端子を接続する必要があります。

光デジタル出力

音声は通常、電気信号に変えて電線でプレーヤーからアンプなどの他の機器に伝達しますが、これをデジタル信号に変えて、光ファイバーで伝達できるようにしたものが光デジタル出力です。(アンプなど、受け取り側は光デジタル入力になります。)

プレイバックコントロール(PBC)

ビデオCD(バージョン2.0)に記録されている、再生をコントロールするための信号です。PBC付きビデオCDに記録されているメニュー画面を使って、簡単な対話形式のソフトや検索機能のあるソフトの再生が楽しめます。また、高/標準解像度の静止画も楽しむことができます。

マルチアングル

通常のテレビ番組などはテレビカメラからの映像を見ているので、画像は撮影しているカメラの位置の視点でテレビ画面に表示されます。テレビスタジオなどでは数台のカメラで同時に撮影した映像1つを番組ディレクターが選んで電波にのせて各家庭のテレビに送っています。すべてのカメラの映像が同時に送られて視聴者側で視点(カメラ)を選べれば、見たい映像が見られるわけです。DVDには同時に複数のカメラで撮影したすべての映像が記録されているものがあり、プレーヤー側で自由に選ぶことができます。

マルチ音声言語

DVDの中には、1枚のディスクの中に複数の音声を持っているものがあります。DVDでは音声を最大8言語(8ストリーム)まで記憶することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめる機能です。

マルチ字幕言語(サブタイトル)

映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDでは字幕の言語を最大32カ国語まで記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめる機能です。

リージョンNo.

DVDのプレーヤーとDVDディスクは発売地域ごとに再生可能な地域番号(リージョンNo.)が設けられており、再生するディスクに記載されている番号にプレーヤーの地域番号が含まれていない場合は再生できません。本機のリージョンNo.は「2」です。(本体後面部に表記されています。)

DTS

Digital Theater Systemsの略です。DTSはドルビーデジタルと異なるサラウンドシステムの1つです。

DTSディスクを楽しむには、本機のデジタル出力端子とDTS対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続する必要があります。

MPEG

Moving Picture Experts Groupの略でエムペグと読みます。これは動画圧縮の国際標準です。DVDでは、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているものがあります。

PCM

Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。CDやDVDのデジタル音声はPCMです。

仕様書

使用環境	電源	AC 100V, 50/60 Hz
	消費電力(待機時)	12 W
	重量	4.3 Kg
	寸法	幅 430mm × 高さ 68.5mm × 奥行き 401.5mm
	温度	+5°C - +35°C
	湿度	10% - 75%
ディスク	DVD (デジタル多目的ディスク)	読み出し速度 : 3.49 m/sec. 再生時間 (単面、単層ディスク) : 135 分
	CD : 12cm (コンパクトディスク)	読み出し速度 : 4.8 ~ 5.6 m/sec. 最高再生時間 : 74 分
	CD : 8cm (コンパクトディスク)	読み出し速度 : 4.8 ~ 5.6 m/sec. 最高再生時間 : 20 分
	映像出力	1.0 Vp-p (75 Ω)
ビデオ出力	コンポーネント	Y : 1.0 Vp-p (75 Ω) Pr : 0.70 Vp-p (75 Ω) Pb : 0.70 Vp-p (75 Ω)
	S-VIDEO	輝度 : 1.0Vp-p (75 Ω) 色信号 : 0.286Vp-p (75 Ω)
オーディオ出力	2チャンネル	L(1/L), R(2/R)
	*周波数	48 kHz : 4 Hz - 22 kHz 96 kHz : 4 Hz - 44 kHz
	*S/N比(デジタル音声)	110 dB
	*ダイナミックレンジ(デジタル音声)	100 dB
	*全高調波歪率	0.004 %

* : 公称仕様

本機の仕様および外観は予告なく変更することがあります。

保証書とアフターサービス

- 保証書(別に添付してあります。)必ず「販売店名・保証期間」をご確認のうえ、購入店からお受取りいただき、よくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間—お求めの日から1年間
ただし、ビデオヘッド・各種ベルトは消耗部品ですから業務用にご使用の場合、あるいは特種使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」となります。
- 保証期間中、修理を依頼される時
この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」の項をよくお読みのうえ、再度点検をしていただき、それでも異常がある時は使用を止めて、お買い上げの販売店にこの製品を「お持ち込み」の上、修理をお申し付け下さい。
- 保証期間経過後、修理を依頼される時
販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。
- 補修用性能部品の最低保有期間
このビデオの補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打切後最低8年間保有しております。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについて
不明な点はお買いあげの店又は、

日本サムスン株式会社
お客様ご相談ダイヤル **0120-327-527**

- に、お問合せ下さい。
ご連絡いただきたい内容
- ご住所、ご氏名、電話番号
 - 製品名、品番、ご購入日
 - 故障または異常の内容
- ※ 配送、設置、接続は有料になります。
(販売店もしくはサービスセンターにご連絡下さい。)

長期間ご使用中のテレビ・ビデオは、点検を!!



- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が乱れたり、色がきれいにでない。
- 画面が途中で消えたり、一部が欠けて映る。
- その他の異常や故障がある。



- ご使用中止 ●
- 電源を切り、プラグをはずして
必ずサービスセンターにご相談ください。

サムスンの製品は、全国どこでもアフターサービスが受けられます。お買い上げの販売店、あるいは下記の当社CSセンターにご相談ください。

お客様ご相談ダイヤル ☎ **0120-327-527** 受付時間 平日(土日祭日を除く)9:00~17:00
関東 : (03) 3683-0364(代) CSセンター
九州 : (092) 413-1769(代) 福岡CSセンター

日本サムスン株式会社

関東 〒103-8532 東京都港区六本木3丁目1番1号 六本木ティーキューブ 17F TEL (03) 6234-2520 (代)	CSセンター 〒136-0072 東京都江東区大島2-32-8 日本サムスン CSセンター TEL (03) 3683-0364 (代)
関西 〒540-6006 大阪市中央区城見1-2-27 クリスタルタワー6F TEL06-6949-4817 (代)	福岡CSセンター 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル11F TEL (092) 413-1769 (代)
九州 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル11F TEL (092) 413-1769 (代)	